



## 講師用進行要領 目次

1 導入	P 2～3	(5分)
2 税金の流れ	P 4～5	(5分)
3 税金の使われ方	P 6～8	(15分)
4 税金の使いみちの決め方	P 9	(5分)
5 予算を見てみよう	P10～12	(10分)
6 税金がある町とない町	P13	(5分)
7 まとめ	P14～15	(5分)

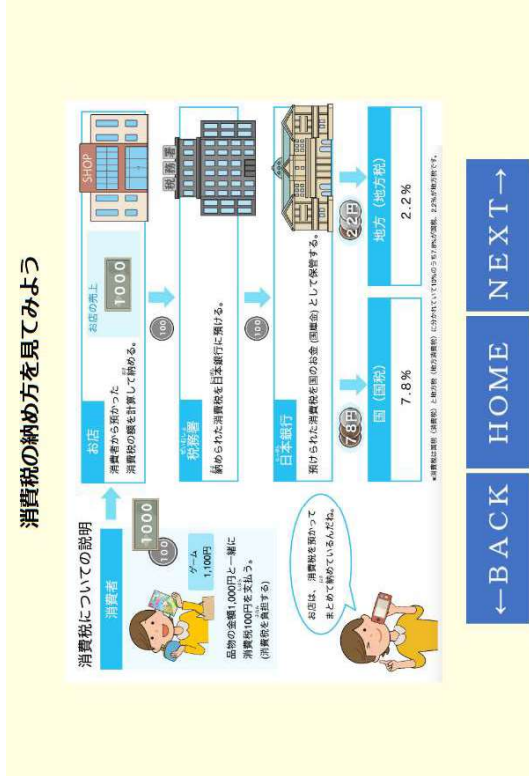
---

(計 50分)

副教材画面		シナリオ
1	<p>導入 (所要時間: 5分)</p> 	<p>講師： みなさん、こんにちは！</p> <p>今日は「税金」について、一緒に考えてみましょう。 「税金」と聞いて、どんなイメージがありますか？ 難しそう？自分たちには関係なさそう？ でも、実はみなさんの身の回りにも、税金が関わっているものがたくさんあるんですよ。</p> <p>(「1 税金クイズ」 をクリック)</p>
2-1		<p>講師： まずは、みなさんの身の回りにある税金を見ていきましょう。</p> <p>例えば、コンビニやスーパーで買い物をしたときにかかるのは何税でしょう？ (児童に問いかけたり、挙手で意見を求める) (オレンジのボタンをクリックすると、2-2 のように該当する税目が表示される)</p> <p>講師： …そう、消費税です。</p>

<p>2-2</p>		<p>講師： 他にも、家を持っている人や、給料をもらった人、車を持っている人にも税金がかかります。 税金の名前が分かったら、オレンジ色のボタンを押してみてください。 （児童が考えるための時間を取る）</p> <p>講師： 固定資産税は家や土地などを持っている人が払う税金です。 所得税は、働いて得たお金にかかる税金です。 自動車税は、車を持っている人が、毎年決まった金額を納める税金です。</p> <p>（「NEXT」 をクリック）</p>
------------	--	--

2 税金の流れ (所要時間：5分)



3

講師：

それでは、先ほど出てきた、みなさんにとって一番身近な「消費税」について、どんな流れで納められているのか見てみましょう。

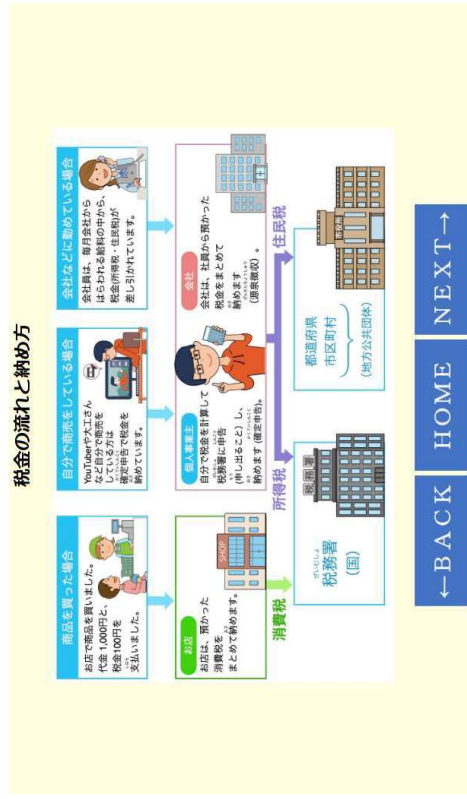
例えば、お客さんがお店でゲームを買ったとき、値札には消費税の金額も書いてありますよね。

お客さんが払った消費税は、どうなるでしょう？

みなさんがお店で買い物をするときは、消費税の金額も含めてお金を払っていますよね。

実は、お店の人がそれをまとめて、国や市に納めているんです。

(「NEXT」 をクリック)



講師：

消費税以外の税金も見てみましょう。

イラストの中央「自分で商売をしている場合」を見てください。

自分で商売をしている人は、年に1度税金を自分で計算して、税務署に申告します。

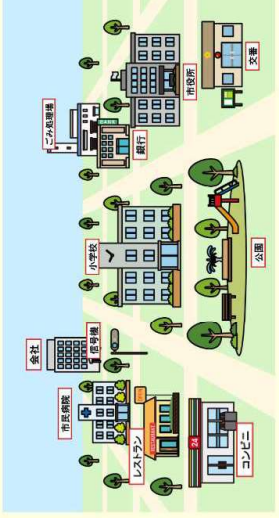
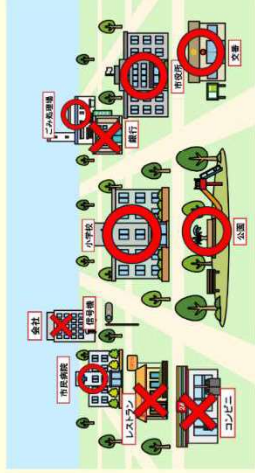
これが「確定申告」です。みなさんもこの言葉、なんとなく聞いたことがあるかな？

他にも、会社などに勤めている人は毎月のお給料から税金が差し引かれています。

差し引かれた税金を、会社がまとめて納めるんです。

税金によって、いろんな流れや納め方があることが分かりますね。

(「NEXT」 をクリック)

<p>3</p>	<p>税金の使われ方 (所要時間：15分)</p>
<p>5-1</p>	<p>みんなの町で税金が使われているところをみてください！ 町の施設をクリックして、税金が使われているかどうか調べてみよう</p>  <p>税金はどんなところで使われているかくわしく見てみよう！</p> <p>←BACK HOME NEXT→</p>
<p>5-2</p>	<p>みんなの町で税金が使われているところをみてください！ 町の施設をクリックして、税金が使われているかどうか調べてみよう</p>  <p>税金はどんなところで使われているかくわしく見てみよう！</p> <p>←BACK HOME NEXT→</p>

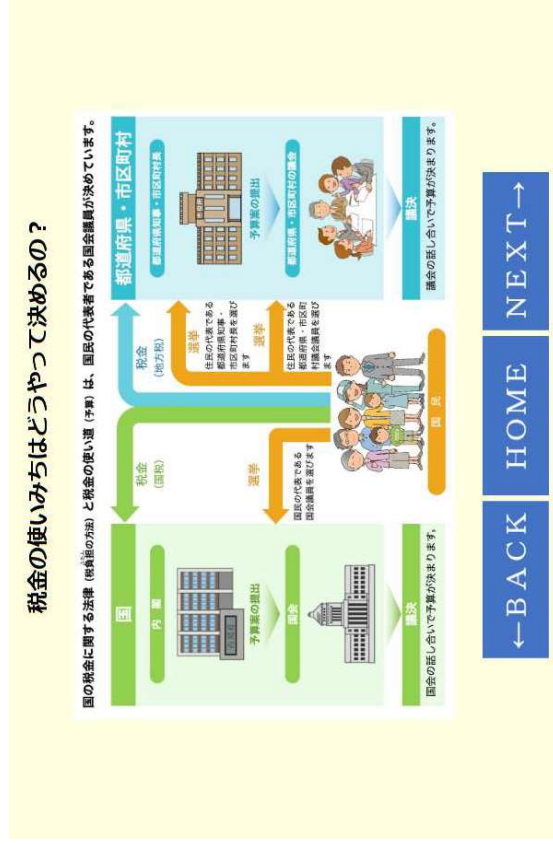
講師：  
次は、集められた税金の使い道について見ていきましょう。  
みなさんの町でも、税金が使われている施設がたくさんあります。  
税金が使われていると思う建物をクリックしてみましょう。  
小学校には使われているかな？  
  
(建物のイラストまたは名称をクリックすると、5-2のように税金が使われている建物には○、そうでないものには×が表示される)

講師：  
みなさんが通っている小学校も、実は税金が使われているんですね。  
(時間があれば、他の建物にも触れる。あえて間違いの建物に触れるのも良い。)  
講師：  
税金が使われている建物と、そうでない建物は違うのでしょうか？  
税金がどんなところで使われているか、詳しく見てみましょう。  
(「税金はどんなところで使われているかくわしく見てみよう！」をクリック)

<p>6</p>		<p>講師： 税金は、「公共サービス」と「公共施設」と「公共施設」に使われています。先程のイラストで○がついたのが「公共施設」ですね。その他にも、税金は、町の安全を守る警察のためや、ごみの処理のため、病院の費用のためなどに使われています。では次に、〇〇県ではどんなところで税金が使われているのか見てみましょう。</p> <p>(「みなさんの県で税金が使われているところを見てみよう！」をクリック)</p>
<p>7-1</p>		<p>講師： 例えば、〇〇市ではどのようなところに税金が使われているでしょうか？ 「〇〇市」をクリックしてみてください。</p> <p>(市町村名をクリックすると、7-2 のように公共施設等の写真および説明文が表示される)</p>

<p>7-2</p>		<p>講師：                  (市町村の施設を説明する。以下は「熊本県菊池市」の例)                  菊池市にある「竜門ダム」の運営・管理などには税金が使われています。                  みなさんも行ったことがあるかな？                  (時間があれば、他の施設も紹介する)                  税金は、〇〇県の中でも、いろいろな形で地域の暮らしを支えているんですね。                  これから町を歩くときは、「ここにも税金が使われているかも？」と考えてみてください。</p>
<p>8</p>		<p>講師NEXT をクリック)                  みなさんが毎日通っている学校。                  教室、机、黒板、教科書、先生の給料…                  これらには、すべて税金が使われているって知っていましたか？                  (画面に表示されたイラストと金額を見せる)                  講師：                  このように、みなさんが安心して学べるように、たくさんの方が納めた税金が使われているんですね。                  みなさんの身近なところでも、実は税金が使われているんです。                  (「NEXT」 をクリック)</p>

4 税金の使いみちの決め方 (所要時間：5分)



講師：

ここまでで、「税金がどこに使われているか」は分かっていますか？

では、その「使いみち」は、一体誰が決めているのでしょうか？

実は、税金の使いみちはちゃんと手順を踏んで決められています。

① まず、大まかな使いみちを考えるのが「国」や「都道府県」、「市町村」の人たちです。

何にいくら使うかをまとめた「予算案」を作ります。

国で言うと「内閣」が、都道府県で言うと「知事」がこの役割を果たします。

② 次に、予算案をチェックして「決める」人たちがいます。それが、「国会議員」や「市議会議員」たちです。

つまり、国会や地方議会で話し合っって決めるんです。

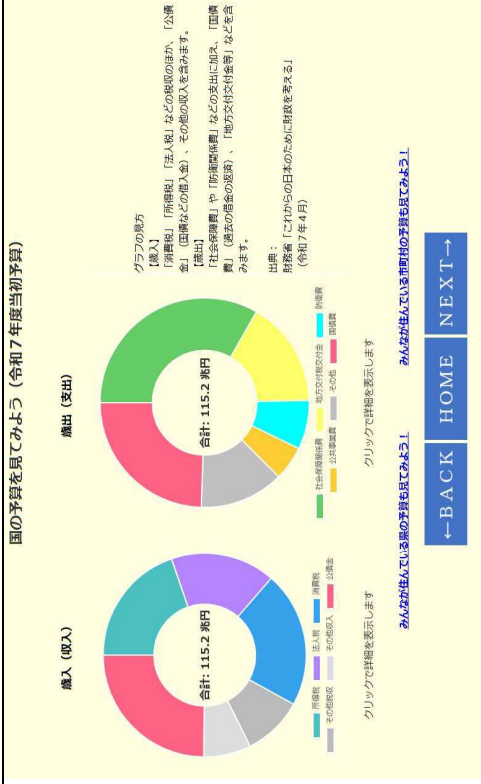
③ そして決まったら、各地でそのお金が使われていきます。

つまり税金の使いみちは、みなさんの代表がきちんと話し合っって、「どう使うか」を民主的に決めていくんです。

だからこそ、税金を無駄にしないように、そしてみなさんのためになるように、ルールが決まっています。

(「NEXT」をクリック)

5 予算を見てみよう (所要時間：10分)



講師:

ここからは、「集められた税金がどれくらいで、どこに使われているか」を、グラフで見えてみましょう。

まずは「国の予算」です。

(ドーナツグラフの色付きの部分にカーソルをのせると、該当の項目および金額が表示される)

講師:

国には「消費税」「所得税」「法人税」などがあり、そのほかに「公債金収入(借金)」もあります。

一番多いのは「社会保障関係費」。

みんなが病院に行ったり、お年寄りが介護を受けたりするための費用です。

次に多いのが「国債費」、つまり国の借金の返済です。

国のお金はとても大きな金額ですが、その多くが「みんなの生活を支えること」や「借金の返済」に使われているんですね。

(「みんなが住んでいる県の予算も見てみよう!」をクリック)

**熊本県の予算を見てみよう（令和7年度当初予算）**

**歳入（収入）**  
合計：7707.0 億円

**歳出（支出）**  
合計：7707.0 億円

**予算の使い分け**

- 国
- 道
- 県
- 市
- 町
- 村
- その他

講師：  
次は、わたしたちが住んでいる「〇〇県の予算」を見てみましょう。  
（ドーナツグラフの色付きの部分にカーソルをのせると、該当の項目および金額が表示される）

講師：  
県の歳入には、「地方交付税」や「県税」のほかに、「県債」つまり県の借金があります。  
「県税」は、会社やお店、自動車などにかかる税です。県の歳出で、一番多いのは「教育費」。学校の運営や先生の給料などが含まれます。  
ほかにも、道路や橋を造るための「土木費」や社会福祉のために使われる「民生費」などがあります。  
県の予算は、県民の生活や子どもたちの教育、福祉関係に広く使われていることが分かりますね。

（「みんなが住んでいる市町村の予算も見よう！」をクリック）

講師：  
 次は、「自分たちが住んでいる市町村」の予算について見てみましょう。  
 ここでは2つの市町村を選んで、比べることができます。  
 (プルダウンから「あなたの住む市町村」を変更すると左側に、「比べたい市町村」を変更すると右側に、選択した市町村の予算のドーナツグラフが表示される。  
 「比べたい市町村」は、県内で最も大きい自治体や話題性のある自治体を選ぶとよい)  
 講師：  
 グラフの色をヒントに、どこに力を入れているかを読み取ってみましょう。  
 (「この2つの町では、何がちがうかな?」「教育費が多い町って、どっち?」「人口が多い町の方が、支出も多いね!」など児童に問いかけろ)  
 講師：  
 住んでいる人の数や地域の特色によって、使われ方が少しずつ違うことがわかります  
 みんなの町のことをお金の面から考えると、税金がどう活かされているかが見えてきますね。  
 (※国庫支出金と県支出金を合算している市町村の場合は「国庫支出金」にまとめて表示される)  
 (「NEXT」をクリック)



<p>6</p>	<p>税金がある町とない町 (所要時間：5分)</p>	<p>講師： 次は、税金がある町とない町の違いを考えていきましょう。 もし税金がなくなったら、みなさんの暮らしはどう変わってしまうでしょう？ (各イラストをクリックすると、13-2のような表示になります) 講師： 例えば、税金がなくなると道路が整備されなくなります。そうなると、どんな危険があるのでしょうか？ (児童に発言を求め)</p>
<p>13-1</p>		<p>講師： （一番左のイラストをクリックする） そうですね。道路に穴が開いても修理されず、通った人がけがをしてしまうかもしれません。 （ほかの2つのイラストも同様に説明する） 講師： 例えば、ごみの収集がなくなったら…ごみが街にあふれ、不衛生になってしまいます。 消防車や消防団員がいなくなったら…火事が起きてても、消火できなくて困ってしまいますね。 このように、税金があることで、わたしたちの生活や安全が守られていることが分かってきましたね。 （「NEXT」をクリック）</p>
<p>13-2</p>		<p>講師： （一番左のイラストをクリックする） そうですね。道路に穴が開いても修理されず、通った人がけがをしてしまうかもしれません。 （ほかの2つのイラストも同様に説明する） 講師： 例えば、ごみの収集がなくなったら…ごみが街にあふれ、不衛生になってしまいます。 消防車や消防団員がいなくなったら…火事が起きてても、消火できなくて困ってしまいますね。 このように、税金があることで、わたしたちの生活や安全が守られていることが分かってきましたね。 （「NEXT」をクリック）</p>

7 まとめ (所要時間：5分)

**税金は何のためにあるの？**

税金は、みんなの安全を守る警察・消防や、道路・水道の整備といった「みんなのために役立つ活動」や、年金・医療・福祉・教育など「社会での助け合いのための活動」に使われています。そのために必要なたくさんのお金を、みんなが出し合って負担するのが「税金」です。

税金は、みんなですべてを支えるための「**会費**」のようなもの



←BACK HOME NEXT→

14

講師：

それでは、今日の授業をふまえて、「税金は何のためにあるのか」を考えてみましょう。


今まで学んだことを振り返ってみて、税金はどんなことに使われているでしょうか？

(児童から「道路を直すため」「子どもの教育を支えるため」等自由に回答させる)

講師：そうですね。そして、今答えてもらったことはすべて、「自分一人ではできないこと」なんです。

だからこそ、みんなでお金を出し合って、税金という形で助け合うことが必要なんですね。

(「NEXT」 をクリック)

<p>15</p>		<p>講師： 最後に、国税庁の「税の学習コーナー」を紹介します。 ここでは、税金について学べるゲームや、動画をたくさん紹介していますので、是非見てみてくださいくださいね。</p> <p>今日の授業で、生活には税金がたくさん関わっていて、みなさんの安全や教育、健康などを支えていることが分かりましたね。</p> <p>実は身近な存在である「税金」を、自分ごととして考えてもらえるとう嬉しいです。</p> <p>(租税教室アンケートがある場合は、回答を促す)</p> <p>講師： それでは、今日の授業はこれで終わりになります。 ありがとうございました。</p>
-----------	---	---